

北海道産牛肉の販売力強化対策事業費

予算額	4,754千円 (前年度 5,950千円)
うち道費	4,754千円 (前年度 5,950千円)

1 事業の目的

グローバル化の進展等により、豪州産や米国産牛肉の輸入価格が低下し、輸入牛肉と肉質等で競合する北海道産牛肉の国内価格の低下が懸念されることから、消費流通対策の実施により安定した販売価格と供給先を確保し、生産者の所得の維持・拡大を図ることにより、安定した北海道産牛肉の生産を推進する。

2 事業の内容

(単位：千円)

区分	事業内容	補助率等	事業実施主体	予算額
「北海道産牛肉」ブランド化対策	○「北海道産牛肉」の知名度向上のための統一名称・新ロゴマークの利用推進の取組を実施	—	北海道	308 (308)
消費拡大・認知度向上対策	○「北海道産牛肉」の統一名称・新ロゴマーク利用者の管理、生産者情報の管理、外食産業情報の補完など認知度向上のための取組を実施	—	北海道	408 (408)
需要拡大対策	○「北海道産牛肉」の需要拡大に向けた交流会、料理教室、消費宣伝、生産現場見学会などの取組を支援	1/2以内	北海道産牛肉消費拡大強化対策実行委員会	4,038 (4,038)
		—	北海道	
合計				4,754 (4,754)

3 事業実施期間

平成29年度 (2017年度) ～令和元年度 (2019年度)

〔担当：農政部生産振興局畜産振興課〕
(内線 27-777)